



No.1 2023年6月23日(金) 文責:校長:高橋・人権同和教育主任:澤本

人権って何だろう？

人権とは、人間が人間らしく（自分らしく）幸せに生きるための権利であり、すべての人が生まれながらにして持っている権利です。

今年度も引き続き、人権同和教育主任となりました澤本優子です。207名の子どもたちが、笑顔で夢と希望あふれる学校生活が送れるように取り組んでいきたいとします。私たちは、学校、家庭や地域などで多くの人たちと関わりをもって生きています。友だちや家族、地域の人たちとふれ合いながら、その関わりの中で、お互いの「違い」を認め、一人ひとりが自分らしく幸せに生きることが出来る宮原小学校にしていきたいです。

教育を受ける機会の均等を！ ～「教科書無償の闘い」から考える～

新年度になり、新しい教科書が配付されました。かつて、教科書は無償ではありませんでした。教科書が無償で配られるようになった歴史的なできごとがありました。1961（昭和36）年、高知市の長浜という地区からおこった「教科書無償闘争」です。部落差別と闘っていた母親たちが文字を学び直す識字学級に取り組んでいました。その中で、「日本国憲法第26条・・・義務教育はこれを無償とする」という条文に出会い、「教科書が無償で配付して欲しい」という運動へ発展していきました。さらに、この運動が全国へ広がっていきました。そして、1969（昭和44）年には全国すべての小学生・中学生に無償で配付されました。この教科書無償の闘いの中で、差別と闘ってきた人々の強い思いや願いがあったことを私たちは忘れてはいけません。子どもたちは、新しい教科書を前にし、どんな勉強かなと期待に胸を膨らましワクワクしていることでしょう。全ての子どもが平等に、安心して勉強してほしいという願いが込められた教科書です。私たちはその願いを受け止め、しっかり学習していきたいとします。

